

★姫路城おもてなしアート③

2010年10月31日「姫路城の守り・祈りの三山」 増位山随願寺
「随願寺巻」献上と音楽奉納



《随願寺おどり節》
さあさ行こうよ増位山
観音 薬師 毘沙門天
仏の守りありがたき
春にさきがけ咲く花の
梅の名所は随願寺

地元自治会・随願寺愛存会のボランティア100数名と各地からの観客600人が随願寺本堂での初コンサートを楽しみました。本堂薬師如来・国宝毘沙門天の特別拝観、姫路城主榊原公の墓前では久方振りの一般献香が行われました。本堂では厳粛な雰囲気の中、加藤哲崇住職による姫路城歴代城主の回公、献花・献茶・献膳、焼香が執り行われ、読経による祈りの舞「無量寿」は宇宙と人の繋がりが視覚・聴覚にて感じられる特別空間となりました。

続き津軽三味線とコーラス、ラストィック・アンサンブル「ポップスコンサート」等の和洋両方に富んだパフォーマンスは、観客に雨が降っているのを忘れさせるほどの大盛況でした。

「随願寺おどり節」は観客参加による楽しい輪となりました。地元協力による出店もあり、日本の心をゆっくりと堪能できる「場」の新発見となりました。また新製品「随願寺巻き」は、あっという間に売り切れ大好評を得ました。

★姫路城おもてなしアート④

2010年11月3日「姫路城の守り・祈りの三山」 広峰山 廣峯神社
舞の祈り・青少年夢舞台・ごくのおむすび奉納



地域代表者の方々からのメッセージを頂きました。左より石田哲也 姫路市公室長、竹田佑一おもてなしアート推進委員長、藤森春樹 実行委員会相談役

《廣峯神社おどり節》
 さあさ踊れや廣峯の
 はるか見渡す 播磨灘
 天に近く 風が吹く
 幼き子らが 踊るれば
 数多の神々 ほほえまる



中塚 JT 助成担当者より激励の言葉



尾上菊博司 おもてなしアート推進副委員長より締めのご挨拶

本事業は自然に恵まれた廣峯神社で日本の伝統文化体験により青少年の心を育み、人と人の交流による新たなコミュニティ形成を目的として企画されました。まず幸田宮司による伝統的な玉串奉典が執り行われ、姫路城奉賀舞が優雅に奉納され、JT 助成事業「青少年夢舞台」も併せて開催しました。女子の「田植・天女の舞」男子の「獅子の舞」を披露、また琴と鼓に合わせ「姫路城おどり節」を歌って踊ることで日本文化を実体験しました。「廣峯神社おどり節」の歌詞づくりのために、親子で郷土の歴史等を調査し探訪する等、青少年教育の新たな一面を提示しました。子ども宣言では未来に向ける各自の夢が発表されました。子ども、親世代、指導者、地域代表、海外からの賛同者等、幅広い参加者による交流が実現しました。

★姫路城おもてなしアート⑤

2010年11月6日「姫路城の守り・祈りの三山」 書写山圓教寺
 声明・舞の祈り・心

世界文化遺産姫路城文化交流2010 姫路城おもてなしアート

姫路城の守り・祈りの三山

11/6(土) 11:00~12:30 三之堂(常行堂)

書写山圓教寺 — 声明・舞の祈り・心

西の観山と呼ばれる天台宗の古刹にて祈りのパフォーマンス

★歴代姫路城主の回向 圓教寺大樹住職他
 声明・舞の祈り「詩謡しらさぎ・無量寿」
 濱田昌子・尾上福寿
 ★法話・日本舞踊「石橋」尾上菊博司

★トロンボーン四重奏・姫路城おどり節・創案菓子の奉告

※椅子席(要予約) 1000円/1席

※姫路駅より神姫バス書写山ロープウェイ行25分「書写駅」下車

〜ロープウェイ4分「山上駅」〜徒歩20分 TEL:079-266-3327

★ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

11/3(祝) 10:30~11:00

広峰山 廣峯神社—舞の祈り 姫路城奉賛舞・姫路城おどり節
 スサノオ大神のご利益をいただく「ごくのおむすび」奉納

10/31(日) 13:00~14:30

増位山随願寺—三味線の祈り

姫路城主権原公の回向、法話と祈りの舞「無量寿」 国重文「毘沙門天」特別公開
 姫路城おどり節、津軽三味線、コーラス、吹奏楽、新商品「随願寺巻き」発表



姫路城大修理の無事を祈る
 三山連携イベントの開催
 三山新名物お目見え

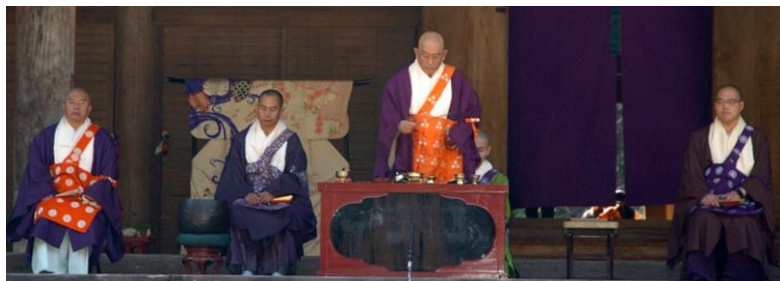


圓教寺摩尼殿

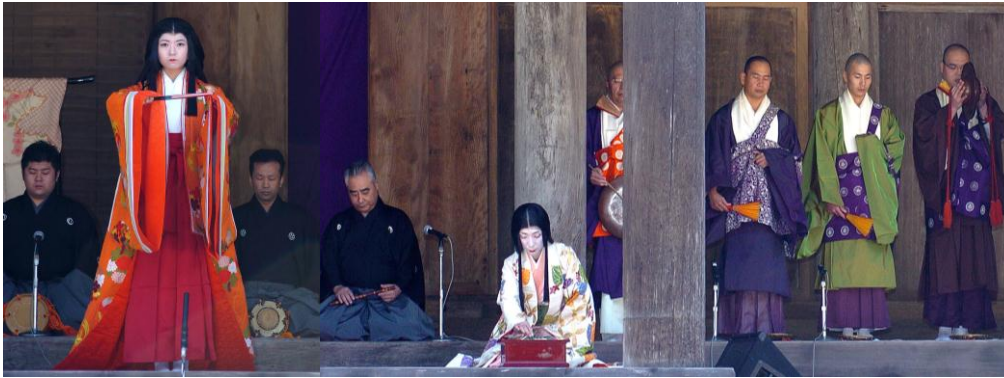
観覧無料
 雨天決行

●主催/白鷺城フェスティバル実行委員会 おもてなしアート推進委員会 ●共催/圓教寺、廣峯神社、随願寺 ●後援/兵庫県、姫路市
 ●事務局/特定非営利活動法人阿久伊羅 〒兵庫県姫路市双葉町122 FAX079-222-4498 ●企画制作/MDI企画 <http://cshiro.himeji.jp/>

陽の光浴びる晴天の下、山全体に響き渡る鐘楼の音で始まり、はじめに大講堂において圓教寺長事による回公、献香・献華・献茶・献菓の儀が執り行われ、お城の大修理の無事と子孫にいたるまでの平和安寧を祈りました。全国各地からの参加者が「自国文化日本に感動」した一日でした



歴代姫路城主の回向、声明・舞の祈りのコラボレーション「詩謡しらさぎ・無量寿」が行われました。全国各地から参集した観客は、眩き光に包まれ幽玄の世界に引き込まれました



声明・笛・小鼓の音色、優雅な舞により姫路城を称え、演者と観客が時空を超えて魂の交流が実現した舞台となりました。



文殊菩薩の浄土をテーマとする「石橋」を舞う尾上菊博司と菊矢。荘重な笛・鼓の音楽でめでたく舞い納めました。



↑トロンボーン四重奏によるレクイエム

《圓教寺おどり節》
 さあさ行こうよ
 素盞の山
 錦おりなす
 紅葉山
 性空上人
 おわします
 紫雲たなびく
 摩尼殿に
 さくら 観音
 圓教寺



↑琴・鼓・三味線の「姫路城おどり節」を舞う



今回新たに考案した名物創案菓子「ゆべし」と「たかきび団子」の献上



福寿堂「柚餅子」



随願寺巻のお寿司